

yamabuki 通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より
パソコン室から 不定期 発行

No. 5 4
平成 1 9 年 9 月 2 7 日
情報教育アドバイザー
広田 さち子

カスタマイズ

カスタマイズ (customize)、というのは、本来「特別注文で作る」という意味ですが、コンピュータで言うと、「アプリケーション-ソフトの操作方法やいろいろな設定値を利用者が使いやすいように変える」ことです。(goo辞書より)

パソコンのカスタマイズで、もっともわかりやすいのが、デスクトップの背景です。お気に入りの写真や、思い出の写真、好きなアイドルやキャラクターの画像などを背景にすることができます。

個人で使うパソコンでは、ほとんどの場合、導入 (インストール)したままの状態を使い続けることはありません。逆に、使いづらいと感じたときに、使う人 (ユーザ)好みに動作などを変えられる手段が用意されているのが、快適な環境といえます。

個人の操作で変更できない場合には、メーカーに相談するか、要望を出して次期バージョンアップを期待することになります。

多くの人と同時に使うシステムでは、常にメーカーのサポートが入って、よりよい環境に変更 (カスタマイズ) したり、トラブルへの速やかな対応ができる体制を整えていることが重要なことです。銀行や駅、病院などを考えるとよくわかります。

パソコン室の生徒用パソコンは、デスクトップや、よく使うアプリケーションについて、インストールされた状態から、授業で使いやすい()ようにカスタマイズされています。

使いやすい、というのは、子どもたちがスキルの授業などで、カスタマイズされていない状態に比べて、基本がわかりやすく、余計な作業で授業時間が減ったり、あとで困ったり、間違っただけをしにくい状態のことです。基本を教えやすい、指導しやすい、というのもあります。

あまりに細かくカスタマイズしてしまうと、家庭での使用とかけ離れてしまって、融通が利かなくなるおそれがありますが、小学校でのパソコン室に関しては、コンピュータスキルの基本を学ぶ、という視点から、カスタマイズを判断しています。基本が身につけば、自分でカスタマイズできるようになっていきます。

新しいOffice 2007 (WordやExcelなど) では、初期状態はかなり使い勝手が悪いと感じておられる方も多いと思いますが、これは、幅広くカスタマイズできる余地が大きいことによる、と考えてみてはいかがでしょうか。クイックアクセスツールバーに必要なものを登録してだけで、かなり使い勝手がよくなってきますから、是非、カスタマイズに挑戦してください。